

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-300448

(43)Date of publication of application : 11.10.2002

(51)Int.Cl.

H04N 5/225  
 G03B 17/18  
 G03B 19/02  
 H04N 5/76  
 // H04N 5/907  
 H04N101:00

(21)Application number : 2001-103246

(71)Applicant : MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD

(22)Date of filing : 02.04.2001

(72)Inventor : MIYAZAKI TAKAHARU

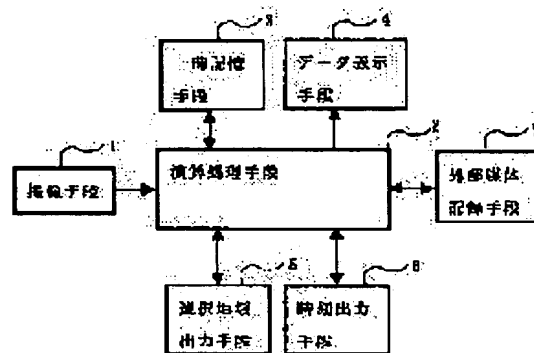
## (54) DIGITAL STILL CAMERA

## (57)Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To record data of a photographed image, region data of the photographed image and time data of the photographed image in a detachable recording medium, and to enable reading them, in a digital still camera.

**SOLUTION:** The digital still camera is equipped with a selected region for outputting means 5 for outputting a selected region from among regions in the world, and a time outputting means 6 for outputting time of the region selected by the selected region outputting means 5. The region data of the photographed image and the time data of the photographed image are outputted to an operation processing means 2.

Consequently, in a recording means 7, the data of the photographed image, the region data of the photographed image and the time data of the photographed image are recorded in the detachable recording medium, and can be read.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

THE DANCE OF THE ANK

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-300448

(P2002-300448A)

(43) 公開日 平成14年10月11日 (2002. 10. 11)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テーマコード <sup>*</sup> (参考)
H 0 4 N	5/225	H 0 4 N 5/225	F 2 H 0 5 4
			A 2 H 1 0 2
G 0 3 B	17/18	G 0 3 B 17/18	Z 5 C 0 2 2
	19/02	19/02	5 C 0 5 2
H 0 4 N	5/76	H 0 4 N 5/76	Z

審査請求 未請求 請求項の数 4 O L (全 5 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2001-103246(P2001-103246)

(22) 出願日 平成13年4月2日(2001. 4. 2)

(71) 出願人 000005821

松下電器産業株式会社

大阪府門真市大字門真1006番地

(72) 発明者 宮崎 隆治

香川県高松市古新町8番地の1 松下寿電

子工業株式会社内

(74) 代理人 100097445

弁理士 岩橋 文雄 (外2名)

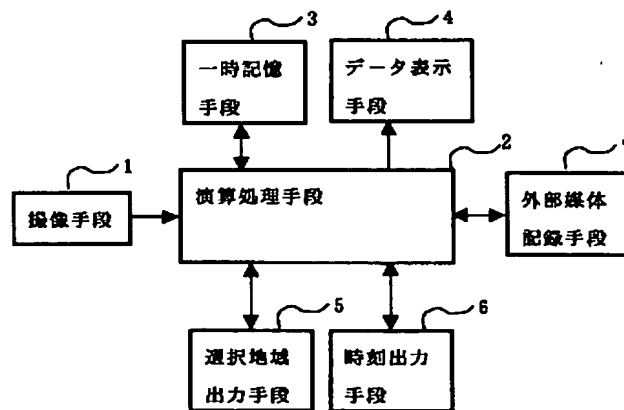
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 デジタルスチルカメラ

(57) 【要約】

【課題】 デジタルスチルカメラにおいて、撮影した画像データと、撮影した画像の地域データと、撮影した画像の時刻データを取り外し可能な記録媒体に記録し、再生できることを目的とする。

【解決手段】 デジタルスチルカメラに、世界の各地域の中から選択された地域を出力する選択地域出力手段5と、前記選択地域出力手段5により選択された地域の時刻を出力する時刻出力手段6を設け、演算処理手段2に撮影した画像の地域データと、撮影した画像の時刻データを出力することにより、記録手段7では、撮影した画像データと、撮影した画像の地域データと、撮影した画像の時刻データを取り外し可能な記録媒体に記録し、再生できることが可能になる。



**【特許請求の範囲】**

【請求項 1】 画像入力を行う撮像手段と、前記撮像手段より得たデータを演算処理する演算処理手段と、前記演算処理手段により得たデータを一時的に記憶する一時記憶手段と、前記演算処理手段により得たデータを表示するデータ表示手段と、前記演算処理手段により得たデータを取り外し可能な記録媒体に記録する記録手段と、世界の各地域の中から選択された地域を出力する選択地域出力手段と、前記選択地域出力手段により選択された地域の時刻を出力する時刻出力手段を備える事を特徴とするデジタルスチルカメラ。

【請求項 2】 前記選択地域出力手段では、前記データ表示手段により表示されたデータを用いて地域の選択を行い、選択した地域を前記演算処理手段に出力することを特徴とする請求項 1 記載のデジタルスチルカメラ。

【請求項 3】 前記時刻出力手段では、前記演算処理手段より前記選択地域出力手段において選択された地域を得て、時刻を求め、前記演算処理手段に出力することを特徴とする請求項 1 記載のデジタルスチルカメラ。

【請求項 4】 前記記録手段では、前記選択地域出力手段において選択された地域と前記時刻出力手段において求められた時刻を、外部媒体に記録することを特徴とする請求項 1 記載のデジタルスチルカメラ。

**【発明の詳細な説明】****【0001】**

【発明の属する技術分野】本発明は、デジタルスチルカメラについて特に撮影場所や時刻の表示に関するものである。

**【0002】**

【従来の技術】従来のデジタルスチルカメラは、時差を生じる海外渡航先で正しい時刻表示をさせようとする場合は、内蔵されている時計の時刻を現地時刻に再度設定し直すという方法が採用されている。

**【0003】**

【発明が解決しようとした課題】しかしながら、従来デジタルスチルカメラにおいては、撮影した時刻を記録することは可能であるが、地域を表す手段がないので、撮影した画像の地域についての情報を記録しておくことが出来ず、撮影した画像の地域を知ることが出来ないという問題点を有していた。

【0004】本発明は前記従来の課題を解決するものであって、撮影した画像の時刻と地域についての情報を外部媒体に記録し、再生することを可能にすることを目的とするものである。

**【0005】**

【課題を解決するための手段】前記目的を達成するために、本発明のデジタルスチルカメラは、世界の各地域の中から選択された地域を出力する選択地域出力手段と、選択地域出力手段により選択された地域の時刻を出力する時刻出力手段を持つことを特徴としたものである。

【0006】これによって、撮影した時刻と地域についての情報を取り外し可能な記録媒体に記録することを可能となる。

**【0007】**

【発明の実施の形態】本発明の請求項 1 に記載の発明は、画像入力を行う撮像手段と、前記撮像手段より得たデータを演算処理する演算処理手段と、前記演算処理手段により得たデータを一時的に記憶する一時記憶手段と、前記演算処理手段により得たデータを表示するデータ表示手段と、前記演算処理手段により得たデータを取り外し可能な記録媒体に記録する記録手段と、世界の各地域の中から選択された地域を出力する選択地域出力手段と、前記選択地域出力手段により選択された地域の時刻を出力する時刻出力手段を備えることを特徴とするものであり、撮影した画像と撮影した時刻と撮影した地域を取り外し可能な記録媒体に記録し、再生することが可能である。

【0008】また、請求項 2 に記載の発明は、前記選択地域出力手段では前記データ表示手段により表示されたデータを用いて地域の選択を行い、選択した地域を前記演算処理手段に出力することを特徴とするものであり、時差を生じる海外の渡航先にいる撮影者は前記データ表示手段により表示された画面を参照しながら簡単な操作で現在の地域を選択することが可能である。

【0009】また、請求項 3 に記載の発明は、前記時刻出力手段では前記演算処理手段より前記選択地域出力手段において選択された地域を得て、時刻を求め、前記演算処理手段に出力することを特徴とするものであり、時差を生じる海外の渡航先にいる撮影者は時刻を再度設定することなく、自動的に現地時刻に変更することが可能である。

【0010】また、請求項 4 に記載の発明は、前記記録手段では前記選択地域出力手段において選択された地域と前記時刻出力手段において求められた時刻を、外部媒体に記録することを特徴とするものであり、撮影した画像を地域別、時刻順に整理することが可能である。

【0011】（実施の形態 1）以下、本発明の実施の形態におけるデジタルスチルカメラについて、図面を参照しながら説明する。

【0012】図 1 は本発明の実施の形態におけるデジタルスチルカメラの構成図である。図 2 は本発明の地域選択を行う時に参照する表示画面を示す概念図である。図 3 は本発明の地域選択と時刻設定を行うための操作方法を示す概念図である。図 4 は従来のデジタルスチルカメラにて時刻設定を行うための操作方法を示す概念図である。

【0013】まず、図 1 を用いてデジタルスチルカメラの構成を説明する。

【0014】デジタルスチルカメラには、撮像手段 1 が設けられており、撮影された画像データは演算処理手段

2を介して一時記憶手段3に記憶される。データ表示手段4は地域を選択する際に参照するデータを表示させることが可能であり、選択地域出力手段5では地域を選択した後に前記演算処理手段2に地域データを出力することが可能である。時刻出力手段6では前記演算処理手段2より得た前記地域データから時差を求め、現在設定されている時計の時刻を、選択した地域の時刻に自動的に変更し、前記演算処理手段2に時刻データとして出力することが可能である。前記選択地域出力手段5より出力された前記地域データと前記時刻出力手段6より出力された前記時刻データと前記一時記憶手段3に記憶されていた前記画像データは前記演算処理手段2を介して記録手段7で取り外し可能な記録媒体に記録することが可能である。

【0015】次に、図2を用いて地域選択を行う時に参照する表示画面を示す概念を説明する。

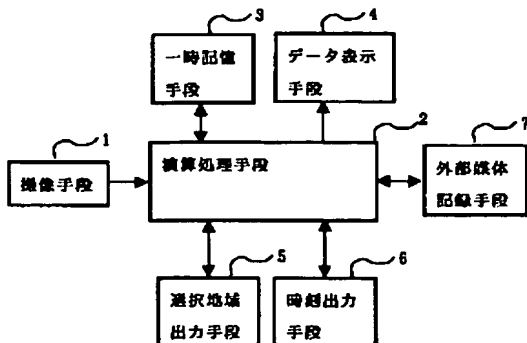
【0016】前記データ表示手段5には図2のような世界地図8が表示され、前記選択地域出力手段5では前記世界地図8のなかから地域を選択することが可能であり、選択された地域の地域データを前記演算処理手段2に出力することが可能である。

【0017】次に、図3を用いて地域選択と時刻設定を行うための操作方法を示す概念を説明する。

【0018】時刻設定モード開始により前記データ表示手段4には前記世界地図8が表示される。地域（国）選択では表示された前記世界地図8から地域を選択することによってその地域データと時刻データを前記演算処理手段2に出力することが可能であり、“日付”、“AM/PM”、“時間”、“分”の煩雑な再設定作業をすることなく、時差を生じる海外渡航先で、現在設定されている時刻を容易に現地時刻に変更することが可能である。

【0019】次に、図4を用いて従来のデジタルスチルカメラにて時刻設定を行うための操作方法を示す概念を説明する。

【図1】



【0020】従来のデジタルスチルカメラでは、時差を生じる海外渡航先で、現在設定されている時刻を現地時刻に変更をするために図4に示すように、“日付”、“AM/PM”、“時間”、“分”を再設定する方法が行われている。

【0021】

【発明の効果】以上のように、本発明のデジタルスチルカメラは、世界地図を表示するデータ表示手段と、地域データを出力する選択地域出力手段と、時刻データを出力する時刻出力手段を設けることにより、現在設定されている時刻を海外の現地時刻に容易に変更することが可能であり、撮影した画像データと、地域データと、時刻データを取り外し可能な記録媒体に記録することが可能であり、地域別に画像データを再生することが可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施形態におけるデジタルスチルカメラの構成図

【図2】本発明の実施形態における地域選択を行う時に参照する表示画面を示す概念図

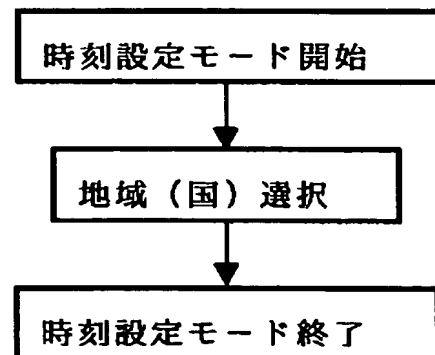
【図3】本発明の実施形態における地域選択と時刻設定を行うための操作方法を示す概念図

【図4】従来のデジタルスチルカメラにて時刻設定を行うための操作方法を示す概念図

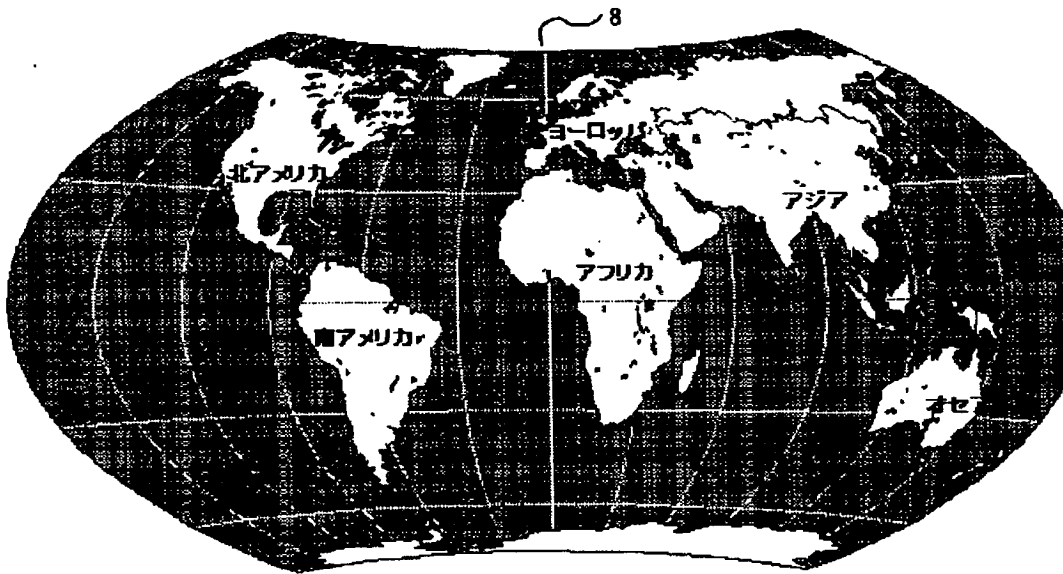
【符号の説明】

- 1 撮像手段
- 2 演算処理手段
- 3 一時記憶手段
- 4 データ表示手段
- 5 選択地域出力手段
- 6 時刻出力手段
- 7 記録手段
- 8 世界地図

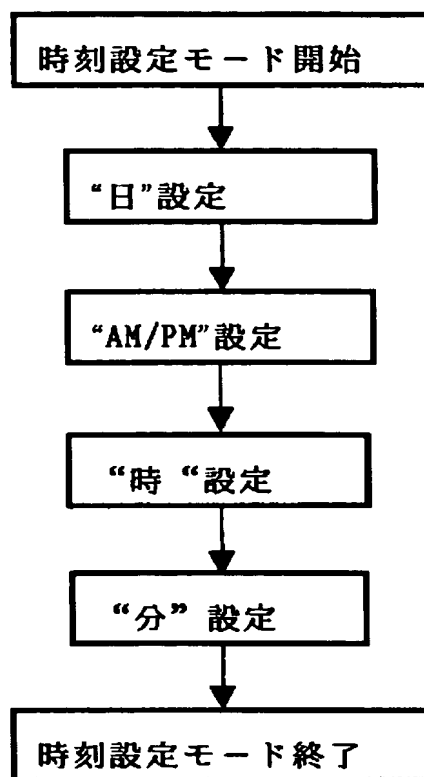
【図3】



【図2】



【図 4】




---

フロントページの続き

(51) Int. Cl.<sup>7</sup>

識別記号

F I

テーマコード\* (参考)

// H O 4 N 5/907

H O 4 N 5/907

B

H O 4 N 101:00

101:00

F ターム (参考) 2H054 AA01 BB11

2H102 AA71 AA72 BA01 BA12 BB01

5C022 AA13 AC01 AC11 AC69

5C052 AB02 AB04 DD02 GA02 GA03

GB10 GE00 GE08

THE UNIVERSITY OF CHICAGO